

入院診療計画書(カテーテルアブレーションを受けられる方へ)

日付: _____

・入院中に発作が起こったときは、すぐにナースコールでお知らせ下さい

病棟:
ID:

入院予定期間: _____

様 病名(主要病状等)^{(注)1}

経過 ^{(注)2}	入院日	治療前日	治療当日 (例目)		治療後1日目	治療3日目頃	退院予定日 ^{(注)2}
			治療前	治療後			
月日 薬剤 (内服・点滴) ・薬剤師が現在使用中のすべてのお薬を確認します ・薬はいつも通りに内服して下さい ・中止の薬があれば説明を致します ・眠れない時は、睡眠薬をお渡ししますので、早めにお申し出下さい 	/	/	/	(時頃)	/	/	/
検査 処置 ・採血 ・レントゲン ・心電図 ・心臓超音波検査 ・トレッドミル (必要ない場合もあります) ・必要時は心電図モニターを付ける事があります 		・当日は足の付け根、及び右首付近より管を挿入しますので、毛を剃ります	・治療時間が長くなる可能性がありますので、尿の管を入れていきます ・治療着に着替えます	・治療が成功すれば、薬は減量あるいは、中止になります ・治療後から安静がとれるまで点滴をします ・治療内容により、内服や点滴が始まります	【退院の目安】 不整脈の再発がなく、管を刺した部分に出血や腫れ等の問題がなければ退院できます 		
食事 ・いつも通り食べれます ・食事のかたさや飲みこみに不安がられる方、食べ物のアレルギーがある方はお申し出ください			・朝食待ちです ・昼食待ちです	・気分不良がなければ、安静中でも食事摂取ができます。 寝たままの状態、介助により食べる事ができます 	・状況に応じ心電図モニターを外します		
安静度 清潔 排泄 ・病院内は自由です (エレベーターを御利用下さい) ・制限がある方 () ・安静度に応じて体拭きやシャワーのご案内をします 			・カテーテル室の入室時はストレッチャーで行きます 	・ストレッチャーで病室に戻ります 排泄はベッド上にて行います ・治療の管を抜いてから指示があるまで圧迫します ・圧迫中は、管を刺した方の足は絶対に曲げないようにして下さい ・当日はベッドから起き上がる際は看護師が介助します	・病院内は自由です ・その他 () ・状況で体拭きやシャワーのご案内をします		
患者さん及びご家族への説明 その他 ・看護師から入院中の生活について説明があります ・主治医より治療について説明があります ・医療安全の為ネームバンドをつけます ・入院中何かわからないことがございましたら遠慮なくお尋ねください		・治療の順番及び食事、内服についての説明をします		・管を刺した所から出血したり腫れてきたり、痛みが強かったり吐き気がするようでしたら我慢しないで、直ぐお知らせ下さい ・安静がとれた後でも、出血する事があるので、過度な運動はお避け下さい ・治療結果の説明がありますのでご家族の方もお越し下さい 	・看護師より退院時の説明があります ・入院診療費通知書を医事課の者がお持ちします ・お帰りの際はネームバンドを外します 		
					・診断書が必要な方は退院決定後にお申し出下さい なお、保険会社用の用紙の提出が必要です		

(注) 1 病名 (主要症状等) などは、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです

(注) 2 退院予定時期については、現時点で予想されるものです。何か御不明な点がありましたら担当主治医もしくは看護師にお尋ねください

特別な栄養管理の必要性: 有 無

説明した日付: _____

(本人・家族): _____

(受け持ち看護師): _____

薬剤師:
栄養士:

(主治医)

